

大阪マラソン組織委員会(第3回)

日 時 平成23年5月30日(月) 10時30分～

場 所 ホテル プリムローズ大阪 2階鳳凰

出席者 (別紙のとおり)

次 第 ○ はじめに

○ 議 事

1 大阪マラソン組織委員会設置要綱の改正について

2 平成22年度収支決算(案)及び平成23年度事業計画(案)・
収支予算(案)について

3 第1回大阪マラソンについて

(1) エントリー状況等について

(2) 東日本大震災への対応について

(3) ボランティアについて

(4) 大会関連イベントについて

(5) チャリティランナー・サポーターについて

4 その他

○ おわりに

【配布資料一覧】

■ 大阪マラソン組織委員会設置要綱(案)	《資料1》
■ 平成22年度収支決算報告書(案)	《資料2》
■ 監査報告書	《資料3》
■ 平成23年度事業計画(案)	《資料4》
■ 平成23年度収支予算(案)	《資料5》
■ エントリー状況等について	《資料6》
■ 東日本大震災への対応について	《資料7》
■ ボランティアについて	《資料8》
■ 大会関連イベントについて	《資料9》
■ チャリティランナー・サポーターについて	《資料10》

大阪マラソン組織委員会設置要綱（案）

（設置）

第1条 大阪マラソン開催に必要な事業・運営計画の検討・実施など、その具体的な開催業務を推進していくため、大阪マラソン組織委員会（以下、「委員会」と言う。）を設置する。

（所掌事項）

第2条 委員会は、次に掲げる事項を行う。

- （1）大阪マラソン開催にかかる事業・運営計画の検討・実施及び同マラソンの開催に伴い実施する関連事業の企画・実施
- （2） その他、前項の目的を達成するために必要な事項

（組織）

第3条 委員会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

2 委員会に会長、副会長を置き、委員の互選によりこれらを選出する。

（任期）

第4条 委員の任期は平成24年3月31日までとする。

2 委員会の委員は会長が委嘱する。

（会長及び副会長の職務）

第5条 会長は、委員会を代表し、委員会を総理する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、あらかじめ会長が指名する副会長がその職務を代理する。

（会議）

第6条 委員会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 会議は委員の過半数の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。

なお、可否同数のときは、議長が決する。

3 会議に出席できない委員は、書面または代理人をもって表決に加わることができる。

4 前項の場合には、第2項の規定の適用については、出席したものとみなす。

（関係者の出席）

第7条 委員会が必要であると認めた場合は委員以外の関係者の出席を求め、その意見等を聴取することができる。

（専門部会等の設置）

第8条 委員会の事務を補助させるため、委員会に専門部会を置くことができる。

2 専門部会は、会長の命を受け、必要な事項を調査検討し、会長に報告する。

(監事)

第9条 事業の適正な執行を確保するため、監事2名を置く。

2 監事は、事業の執行状況及び会計の監査を行い、その結果を委員会に報告する。

(事務局)

第10条 事業の遂行に必要な事務処理を行うため、大阪市住之江区南港北1-14-16
大阪府咲洲庁舎35階に事務局を置く。

2 事務局には事務局長その他の職員を置く。

3 事務局長は、会長の命を受け、委員会の業務を総括的に処理する。

4 事務局長は、会長が任命する。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成22年9月10日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年1月24日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年2月14日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年5月30日から施行する。

別表(第3条関係)

役 職	氏 名	所 属
顧問	橋下 徹	大阪府知事
顧問	平松 邦夫	大阪市長
顧問	浅田 均	大阪府議会議長
顧問	大内 啓治	大阪市会議長
会長	横川 浩	一般財団法人大阪陸上競技協会会長
副会長	木村 慎作	大阪府副知事
副会長	北山 啓三	大阪市副市長
副会長	薬師寺 茂夫	一般財団法人大阪陸上競技協会副会長・専務理事
委員	中村 仁	読売新聞大阪本社代表取締役社長
委員	森田 昭信	大阪市地域振興会会長
委員	光田 政志	大阪府商店街連合会会長
委員	辰野 邦次	大阪府商店街振興組合連合会理事長
委員	角 正基	大阪市商店会総連盟理事長
委員	森 詳介	公益社団法人関西経済連合会会長
委員	佐藤 茂雄	大阪商工会議所会頭
委員	大竹 伸一	社団法人関西経済同友会代表幹事
委員	津田 和明	財団法人大阪観光コンベンション協会会長
委員	町田 勝彦	財団法人大阪体育協会会長
委員	向井 通彦	大阪府体育連合会会長
委員	松本 正美	大阪府体育指導委員協議会会長
委員	新堂 友衛	大阪市体育協会会長
委員	首藤 俊二	大阪市体育厚生協会会長
委員	中山 省治	大阪市体育指導委員協議会会長

役 職	氏 名	所 属
委員	中村 眞	財団法人大阪市スポーツ・みどり振興協会理事長
委員	橋爪 静夫	大阪府障がい者スポーツ振興協会会長
委員	落合 健二	社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会理事長
委員	伯井 俊明	社団法人大阪府医師会会長
委員	上総 周平	国土交通省近畿地方整備局長
委員	原 喜信	国土交通省近畿運輸局長
委員	大橋 光博	阪神高速道路株式会社代表取締役会長兼社長
委員	福田 昌弘	大阪府府民文化部長
委員	新井 純	大阪府府民文化部都市魅力創造局長
委員	北川 憲一郎	大阪府教育委員会事務局教育振興室副理事兼保健体育課長
委員	野々村 節子	大阪市ゆとりとみどり振興局長
委員	宮崎 靖	大阪市ゆとりとみどり振興局スポーツ部長
委員	足立 尚	一般財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
委員	北田 耕之	一般財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
委員	竹内 章	一般財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
監事	西田 賢治	大阪商工会議所常務理事・事務局長
監事	樋元 四郎	一般財団法人大阪陸上競技協会理事・事務局長

平成22年度収支決算報告書【大阪マラソン組織委員会】(案)

平成22年4月 1日から
平成23年3月31日まで

【収入】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	差引	備考
大阪府負担金	79,514,000	71,297,697	▲ 8,216,303	大阪府からの負担金
1年前イベント参加費収入	0	267,000	267,000	大阪城ファミリーラン(H22.10.24)
預金利息	0	15,136	15,136	
合 計	79,514,000	71,579,833	▲ 7,934,167	

【支出】

＜大阪マラソン組織委員会等運営経費＞

項目	予算額	決算額	差引	備考
報償費	300,000	604,000	304,000	委員会委員等への謝礼
旅費	30,000	408,580	378,580	委員会委員等への実費弁償
需用費	30,000	0	▲ 30,000	会議資料作成費等
役務費	20,000	11,460	▲ 8,540	会議開催案内等郵送費等
使用料及び貸借料	200,000	449,101	249,101	会場使用料
小 計	580,000	1,473,141	893,141	

＜大阪マラソン組織委員会事務局運営経費＞

項目	予算額	決算額	差引	備考
報酬	4,800,000	3,600,000	▲ 1,200,000	事務局人件費
賃金	2,300,000	0	▲ 2,300,000	事務局人件費
共済費	750,572	0	▲ 750,572	雇用必要経費(各種保険料)
報償費	52,000	256,380	204,380	外部講師等謝礼
旅費	3,100,000	1,923,395	▲ 1,176,605	職員旅費(管内・管外)等
需用費	8,228,000	2,001,089	▲ 6,226,911	消耗品等
役務費	4,400,000	1,602,027	▲ 2,797,973	印刷物送付郵送料等
使用料及び貸借料	2,303,428	882,429	▲ 1,420,999	コピー機レンタル料等
委託料	0	171,312	171,312	競技運営にかかる調査業務
租税公課	0	70,200	70,200	印紙代
小 計	25,934,000	10,506,832	▲ 15,427,168	

＜第1回大阪マラソン開催準備業務委託料＞

項目	予算額	決算額	差引	備考
委託料	53,000,000	52,815,000	▲ 185,000	第1回大阪マラソン開催準備業務
委託料		6,784,860	6,784,860	
コース計測関連作業費		1,563,210	1,563,210	コース計測関連作業
PRノベルティ製作費		5,221,650	5,221,650	PRノベルティ製作
小 計	53,000,000	59,599,860	6,599,860	
合 計	79,514,000	71,579,833	▲ 7,934,167	

監査報告書

大阪マラソン組織委員会設置要綱第9条第2項の規定に基づき、平成22年度における監査を行ったので、下記のとおり報告する。

記

1. 監査資料

- (1) 収入・支出関係書類
- (2) 金銭出納簿
- (3) 銀行預金通帳
- (4) その他大阪マラソン組織委員会関係資料

2. 監査の結果

平成22年度の業務遂行及び会計について、適正に執行されていると認めた。

平成23年5月 日

監 事

印

平成 23 年度事業計画(案)

大阪マラソン組織委員会事務局

1. 事業活動方針

第1回大阪マラソン（平成23年10月30日）を開催するため、具体的な事業・運営内容等について検討・調整を行う。また、開催機運醸成のための事前イベントの企画・実施も併せて実施する。

第1回大阪マラソン開催後は、第2回大会開催に向けた準備業務を行う。

2. 事業内容

(1)大阪マラソン組織委員会事務局の主な所掌業務

①総務企画部

- ・大阪マラソン組織委員会の運営に関すること
- ・大会情報の管理、調整及び発信に関すること
- ・スポンサー企業（協賛金等）に関すること
- ・チャリティ事業に関すること
- ・各種関連イベントに関すること
- ・事務局の予算、決算、財産管理及び契約に関すること

②事業運営部

- ・コース沿道の行政、住民等との調整に関すること
- ・大会に係る設営及び設備に関すること
- ・大会に係る警備に関すること
- ・ボランティアの募集、配置等に関すること

③競技運営部

- ・競技運営計画に関すること
- ・医事・救護計画に関すること
- ・警察、消防との連絡調整に関すること
- ・マラソンコースに関すること
- ・ランナーの募集、連絡に関すること

(2) 主なスケジュール

- H23年7月30日(土) ■大阪マラソン チャリティシンポジウムの開催
(大阪市中央公会堂)
- H23年8月下旬 ■ボランティア説明会の実施
～10月上旬(随時)
- H23年9月 ■府内市町村、商店街との連携イベントの開催
■大阪マラソン組織委員会(第4回)
・第1回大阪マラソンの準備状況等
- H23年10月28日(金) ■「大阪マラソン EXPO」開催
～29日(土) (インテックス大阪)
- H23年10月30日(日) 「第1回大阪マラソン」開催
- H24年2月 ■大阪マラソン組織委員会(第5回)
・「第1回大阪マラソン」の実施報告等
・「第2回大阪マラソン」大会要項の発表等
- H24年3月 ■「第2回大阪マラソン」ランナーエントリー開始

平成23年度 収支予算(案)

平成23年4月 1日から
平成24年3月31日まで

資料5

大阪マラソン組織委員会事務局

(単位:円)

科 目	予 算 額	備 考
1. 事業活動収入の部		
行政負担(負担金収入)	200,000,000	大阪府(100,000,000円)、大阪市(100,000,000円)
協賛金収入	670,000,000	協賛企業17社
事業収入(参加料収入)	320,000,000	マラソン:10,000円, チャレンジラン5,000円 ※チャリティ募金除く
事業収入(マラソンEXPO展示ブース収入)	70,000,000	大阪マラソンEXPO(10/28~29, インテックス大阪)
事業活動収入合計	1,260,000,000	
2. 事業活動支出の部		
【第1回大阪マラソン】		
(開催委託経費)	1,206,500,000	
広報・イベント費	287,000,000	大会PRパンフ製作費、国内・海外マラソン大会広報費、大会ウェブ制作運営費、記録・報告書等製作費、ランナー応援イベント運営費、マラソンEXPO運営費、商店街・地域との連携事業費、チャリティ事業運営費 等
安全対策費	236,000,000	交通規制幕・看板製作費、交通規制ツール(カラーコーン・バー・ロープ等)、交通規制ポスター・チラシ等製作費、警備費、沿道調整費 等
大会運営費	581,500,000	会場設営費、コース運営費(仮設トイレ・テント・給食・ドリンク等)、競技運営マニュアル作成、車両代、給水給食物品輸送、手荷物運搬費、医療救護費、ボランティア費 等
エントリー・記録関係費	82,000,000	申込処理費、参加案内書製作費、記録計測費
予備費	20,000,000	予備費
(事務局経費)	20,000,000	組織委員会運営費、事務局人件費、職員出張費(管内・管外)、通信運搬費、事務費 等
小 計(第1回大阪マラソン開催経費)	1,226,500,000	
【第2回大阪マラソン】		
(広報・イベント関連経費)	26,500,000	大会告知費、大会ウェブ運営費、関連イベント企画・運営費 等
(事務局経費)	7,000,000	組織委員会運営費、事務局人件費、職員出張費(管内・管外)、通信運搬費、事務費 等
小 計(第2回大阪マラソン開催準備経費)	33,500,000	
事業活動支出合計	1,260,000,000	(第1回大阪マラソン開催経費及び第2回大阪マラソン開催準備経費)
事業活動収支差額	0	

第1回大阪マラソン 協賛企業一覧

【特別協賛】

株式会社ケイ・オブティコム

【協賛】

ミズノ株式会社

大塚製薬株式会社

株式会社ダスキン

大和ハウス工業株式会社

久光製薬株式会社

株式会社アーク・クエスト

アサヒビール株式会社

関西大学

セイコースポーツライフ株式会社

近畿日本ツーリスト株式会社

株式会社フォトクリエイト

日本通運株式会社

大阪市信用金庫

日本興亜損害保険株式会社

株式会社ローソン

株式会社ドール

エントリー状況等について

1. エントリー状況

(1) エントリー期間: 平成23年2月15日(火)～3月15日(火)

(インターネット/携帯サイト、郵便振替による申込)

(2) 総エントリー数: 171,744人(定員30,000人)

(内訳)

	マラソン【定員 28,000】		チャレンジラン 【定員 2,000】
	個人	グループ(組)	
エントリー 合計	135,736	19,086(3,006)	16,922
	154,822		
	171,744		

【参考】

●都道府県別エントリー数

①大阪府(72,046人:42%) ②兵庫県(16,610人:10%) ③東京都(15,446人:9%)

※近畿2府4県からは、106,569人(62%)

●海外からのエントリー

1,396人《 ①中国(897人) ②台湾(146人) ③アメリカ(120人) 》

※世界29か国からのエントリー

(3) 当落通知 <3万人のランナーを決定>

平成23年4月25日(月)付けでメール、郵送による通知

(参加料入金締切:平成23年5月25日(水))

2. 追加当選について

平成23年7月上旬(予定)

※当選者のみ、メール配信、郵送による通知を実施

東日本大震災への対応について

(1) チャリティテーマ「復興に向け、ひとつになろう」の新設

- ・ 大阪マラソンシンポジウムの開催(資料8参照)
- ・ 募金箱の設置、大阪マラソン Web サイトによる募金活動

No.	チャリティテーマ 【寄付先】	チャリティ カラー
新	復興に向け、ひとつになろう 【社会福祉法人 読売光と愛の事業団】	虹色
1	森林をよみがえらせ、育てていこう 【一般社団法人 more trees(モア・トゥリーズ)】	赤色
2	障がいのあるアスリートを応援しよう 【財団法人日本障害者スポーツ協会 認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本】	オレンジ色
3	病気に苦しむ子どもと家族を励まそう 【認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワーク】	黄色
4	がんを撲滅する活動を支援しよう 【がんサポートコミュニティー(NPO 法人ジャパン・ウェルネス)】	緑色
5	景観を守り、美化する活動を広げよう 【特定非営利活動法人 green bird(グリーン・バード)】	水色
6	子どもたちの心と体づくりを支えよう 【社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン】	紺色
7	きれいな水を飲める世界をめざそう 【特定非営利活動法人国連 UNHCR 協会(国連難民高等弁務官事務所・日本委員会)】	紫色

(2) 当落確認のための「お問い合わせ窓口」のご案内

- ・ 被災地にお住まいの方々には郵便配達や電子メールでの当落通知が届かない場合もあるため、東北地方地元紙のご協力(紙面掲載)をいただき、「お問い合わせ窓口」をご案内

(3) 被災地にお住まいの方々の参加料を免除

- ・ ランナーに決定された方々のうち、「東北地方太平洋沖地震にかかる災害救助法(4月13日第47報)」に適用された市町村(但し東京都は除く)にお住まいの方々については、参加料(10,500円又は5,500円)を免除

(参考)

対象9県からの申込者数 2,916人

(青森県・岩手県・宮城県・福島県・茨城県・栃木県・千葉県・新潟県・長野県)



うち、ランナーとして決定された方々 671人

震災復興チャリティ専用口座の開設について

口座名義 大阪マラソン震災復興チャリティ口座

取扱銀行 りそな銀行 大手支店 普通預金

口座番号 0051379

※りそな銀行本支店・ATMからの振込手数料は無料（6月6日以降）

ただし、コンビニATMは除く

ボランティアについて

■受付状況

受付人数 9,297人

《内訳》 団体ボランティア 7,252人

個人ボランティア 2,045人

■今後のスケジュール

《団体ボランティア》

活動内容通知 6月上旬

リーダー説明会開催通知 7月下旬

リーダー説明会

9月17日(土)・25日(日) <大阪府咲洲庁舎>

9月18日(日) <大阪市役所>

10月1日(土)・2日(日) <大阪歴史博物館>

スタッフウェア・キャップ受取り

10月28日(金)・29日(土) <インテックス大阪>

《個人ボランティア》

活動内容通知 7月上旬

ボランティアガイダンス

8月27日(土)・28日(日) <大阪歴史博物館>

ボランティア説明会、スタッフウェア・キャップ受取り

10月28日(金)・29日(土) <インテックス大阪>

大会関連イベントについて

◆大阪マラソンEXPO2011

- ・概要：第1回大阪マラソンのランナー受付と同時に開催するイベント。スポーツメーカーなどが出展するイベントブースや展示即売会、府内市町村などが出展する観光ブース、大阪の食を紹介するコーナーなどを設置することにより、マラソン大会の盛り上げを図るとともに、大阪の都市魅力を発信する。
 - ・実施日時：2011（平成23）年10月28日（金）～29日（土）
11：00～20：00
 - ・場所：インテックス大阪（大阪市住之江区南港北1-5-102）
1号館：大阪マラソンうまいもの市場（仮称）28日（金）～30日（日）
ただし、30日（日）は11：00～17：00（予定）
2号館：参加ランナー受付エリア
2・3号館：マラソン関連又は、大阪のまちのPRに寄与する製品・サービス・出版物等を取り扱う企業及び団体等
 - ・入場料：無料
- ※企業等の出展申込みは、2011（平成23）年2月1日（火）から受付開始

◆大阪マラソン沿道応援イベント『ランナー盛り上げ隊！』

- ・概要：大会当日、マラソンコース沿道に設置されたステージ等において、ランナー及びマラソン大会を大阪ならではのパフォーマンスで盛り上げる。
- ・募集定員：100組（先着順）
- ・実施日時：2011（平成23）年10月30日（日）
9：00～16：00頃
- ・場所：マラソンコース沿道20か所程度 ※屋外会場
- ・内容：音楽系（吹奏楽などの楽器や太鼓演奏、歌、合唱など）
パフォーマンス系（ダンス、チアリーディングなど）
- ・申込み：2011（平成23）年4月25日（月）～5月25日（水）実施

大阪マラソン沿道応援イベント会場候補地について

区名	イベント箇所数	イベント会場候補地（調整中）
北区	1	大阪市中央公会堂
都島区	1	民間ビル
中央区	4	民間ビル公開空地等

西区	1	河川広場
大正区	1	河川広場
天王寺区	2	スーパーストア等
浪速区	1	行政施設
住之江区	7	民間事業所、行政施設・管理地
西成区	3	行政施設、スーパーストア等
合計	21	

◆その他

◎商店街との連携イベント企画

概要：府内商店街と連携したイベントを実施し、大阪マラソンの開催機運を醸成するとともに、府内商店街の振興を目的とする。

募集時期：6月頃

内容：イベント開催経費の助成や大阪マラソン PR キャラバン隊の派遣、くじ引きの景品等の提供、PR 物品の貸し出し、大阪マラソン大会ロゴ使用許可などを行う。

◎大阪マラソン事前盛り上げイベント企画

概要：広く市民に各種イベント企画を募集。それぞれのグループ、団体で実施するイベントに「大阪マラソン事前盛り上げイベント（仮称）」の冠をつけていただくことにより、「大阪マラソン」の認知度向上と、開催機運の醸成を図る。

内容：大阪マラソンを盛り上げてくれるイベントを募集

<イベント例>

- ・市内の運動会などのスポーツイベント
- ・行政、市民団体、学校主催のダンスイベントや写真展等の文化活動等

募集時期：平成 23 年 6 月頃

◎大阪マラソンシンポジウム

概要：東日本大震災の復興支援を含め、チャリティマラソンとしての大阪マラソンが果たしていく役割について考えていく。また、当日会場には募金箱を設け、参加者から震災復興支援、大阪マラソンチャリティテーマへの募金を行う。

内容：日時：2011 年 7 月 30 日（土）午後 1 時

会場：大阪市中央公会堂

【第 1 部】 基調講演 有森裕子氏（バルセロナ、アトランタ五輪メダリスト、
スペシャルオリンピックス日本理事長）

【第 2 部】 パネルディスカッション

テーマ「大阪マラソンを通じたチャリティ、社会貢献について（仮称）」
有森裕子氏、横川浩氏（大阪マラソン組織委員会会長）ほか

定員 800 人（無料）

チャリティランナー・サポーターについて

◆チャリティランナー・サポーターとは

大阪マラソンのチャリティプログラムに賛同いただき、大阪マラソンのチャリティへの協力を広く呼びかけていただくことにより、大会を盛り上げていただける著名な方（アスリート、文化人、タレントなど）。

【チャリティランナー】

大会当日ランナーとして参加する。

大会以前には出演メディア等を通じて情報発信し、寄付を呼びかける。

【チャリティサポーター】

大会以前には出演メディア等を通じて情報発信し、寄付を呼びかける。

可能な限り大会当日、沿道応援イベント会場等での声援や、フィニッシュエリアの演出などへの参加を行う。

◆チャリティランナー・サポーターの展開

大阪マラソンのチャリティテーマは7つの基本テーマと、震災チャリティとのあわせて8つのテーマがある。「チャリティランナー・サポーター」は、この8つのテーマごとに振り分けて展開するのではなく、基本の7つのテーマと、新たに加わえた震災チャリティを含めたチャリティプログラム全体をPRする形で展開する。

◆チャリティランナー（今回発表）

秋野 暢子 さん（女優）

森脇 健児 さん（タレント）

※今後、大会当日に向け積極的に拡大を図る。